



2021年3月1日(月)

(特非) 荒川クリーンエイド・フォーラム/ (株) JUNESEP

担当: 今村 和志

連絡先: 03-3654-7240 (荒クリ・F)

03-5544-8232 (JUNESEP)

E-mail: renraku@cleanaid.jp

info@junesep.com

(東京都庁記者クラブ発表)

## 河川/海洋ごみ削減に向けエンタメ発信

- YouTube 荒川ブラックスーツ団ちゃんねる -

- 河川ごみ問題の解決を目指し27年の老舗 NPO が新たな活動財源獲得モデルを目指します。
- クリエイティブプロダクション (株) JUNESEP が強力バックアップ。
- 河川/海洋ごみ問題や生物多様性に関する知識が得られるクスッと笑えて、ためになるコンテンツ。
- 視聴者が河川/海洋ごみ問題の様々な原因や現状を把握できるため、環境に対する意識を高めるきっかけとなります。



### 《概要》

チャンネル名 : 荒川ブラックスーツ団ちゃんねる

チャンネル URL : [https://www.youtube.com/channel/UCHCLHC4Q6hSB\\_rmFC6ylgww](https://www.youtube.com/channel/UCHCLHC4Q6hSB_rmFC6ylgww)

チャンネルプロデュース: (株) JUNESEP

製作/運営: NPO 法人 荒川クリーンエイド・フォーラム

第1弾協賛動画タイトル: 「【衝撃!】プロごみ拾い集団が荒川で清掃活動した結果! ?

河川ごみの現状がヤバすぎ! 荒川のごみ溜まりスポットを一掃!」 :

公開日時 : 2021年3月1日(月) 配信予定

概要 : 流域人口1千万人を有する1級河川「荒川」。26年間河川ごみ問題の解決を目指して活動しているNPOが本気でYouTuberを目指し、その広告収入を活動財源にできないかというモデル的な取組。第1弾は荒川の中でも河川ごみが漂着/堆積しやすい河口域でごみを解説しながら楽しく回収します。

今後の配信予定: 荒川の生物多様性を食べてみた(あまり食べることのないクロベンケイガ二等の食レポ)、SDGsの中の河川/海洋ごみ問題 ほか

※（特非）荒川クリーンエイド・フォーラムについて

Vision:ごみ問題と向き合い自然とともに生きる社会

Mission:荒川での活動をモデル事例とし、世の中全体のごみ問題解決につなげる

荒川クリーンエイド・フォーラムは、主に関東圏の企業等を対象とした荒川でのフィールドワーク（社会貢献研修）を中心に現場体験から河川/海洋ごみ問題を考えてもらう活動を 1994 年から開始（団体結成は 1997 年）。海ごみゼロアワード最優秀賞（2019：環境省・日本財団）（参照 URL：<https://cleanaid.jp> 代表理事：高山 亮

■受賞実績等

- ・海ごみゼロアワード「最優秀賞」（2019）環境省・日本財団共同事業
- ・みどりの愛護功労賞 国土交通大臣表彰（2019）
- ・いい川・いい川づくりワークショップ 準グランプリ（2016）
- ・生物多様性アクション大賞 入賞（2016）

※（株）JUNESSEP について

TV 番組・映画・CG など映像にまつわるエンターテイメントをはじめ、TVCM や Web・グラフィックなどの広告制作まで幅広く手がけるクリエイティブプロダクション。

「ものをつくる。見かたを変える。」

あらゆるジャンルの垣根をこえ、ものをつくり、世界の見かたを変えることをめざすクリエイティブ・チーム。対象は、私たちが生きていくなかで出会う、すべてのできごとやものごと。

情報が日々アップデートされ、様々な価値観が揺さぶられる時代のなかで、新たな価値や目に見えない無意識をかたちにして、世の中に対する見かたをほんの少しでも変えていくこと。

ものをつくる。見かたを変える。その方法は問いません。

株式会社 JUNESSEP（ジューンセップ）代表取締役 寺内太郎

（参照 URL：<https://junesep.com>）

本チャンネルの制作費の一部は

- ・エフピコ環境基金（<https://www.fpco.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund.html>）
- ・真如苑 2020 年度「環境保全・生物保護 市民活動助成 “地球・自然・いのちへ”」助成金  
運営：（一社）環境パートナーシップ会議（EPC）が  
の支援を受けています。



動画コンテンツのアイデア出しには

・セールスフォース・ドットコム、BNP パリバグループ、楽天ミニボラのボランティアの皆さんの協力を受けました。